

八訂 介護支援専門員 実務研修テキスト

新カリキュラムに対応！

編集 介護支援専門員実務研修テキスト作成委員会

発行 一般財団法人 長寿社会開発センター

● 定価 8,800 円(本体8,000 円+税10%)

● B5 判・上下巻セット・計 1,296 頁 **2024 年 3 月発行**

今般策定された実務研修ガイドラインに準拠。「適切なケアマネジメント手法」をはじめとする新たな修得目標の内容に主眼をおき、学びやすくまとめた。事例もまじえて実務に必要な知識・技術を網羅した、ケアマネジャーとしての資質向上を目指す新テキスト。



上巻

- 第1章【前期】介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント
第2章【前期】自立支援のためのケアマネジメントの基本
第3章【前期】相談援助の専門職としての基本姿勢及び
相談援助技術の基礎
第4章【前期】人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理
:
第11章【前期】ケアマネジメントに係る法令等の理解

下巻

- 第12章【前期】実習オリエンテーション
第13章【前期】ケアマネジメントの基礎技術に関する実習
第14章【後期】実習振り返り
第15章【後期】①ケアマネジメントの展開（生活の継続及び家族等
を支える基本的なケアマネジメント）
:
第17章【後期】研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り

目次

新訂 居宅サービス計画書作成の手引

適切なケアマネジメント手法の導入と活用

2024 年 12 月発行予定

発行 一般財団法人 長寿社会開発センター

「居宅サービス計画書作成の手引」は、平成15年12月の発行以来今日まで改訂を重ね、令和3年3月に七訂版が発行されました。今般、令和6年度の介護支援専門員の研修体系の見直しが行われ、「適切なケアマネジメント手法」の法定研修への導入等が図られ、本書も大幅な改訂を行い、新訂版として発行されました。

本書では、介護支援専門員としての経験年数にかかわらず、「適切なケアマネジメント手法」の活用に慣れていく段階であることを考慮し、この手法の原則的な活用方法を学習することができるように配慮しています。居宅サービス計画書作成に関する事例は、脳血管疾患の2事例に絞り、居宅サービス計画書の標準様式への各項目の記載方法を示すとともに、その様式に対して適切なケアマネジメント手法をどのように活用・導入すべきかを記載しています。

本書は、実務研修等の法定研修の受講者をはじめ、地域の第一線で業務にあたる介護支援専門員に必携の書となります。



● 定価 1,980 円
(本体1,800 円+税10%)

● B5 判・約200頁

目次

- 第1章 介護支援専門員とケアマネジメント
第2章 居宅サービス計画書作成解説
第3章 適切なケアマネジメント手法を活かした居宅サービス計画書の作成
第4章 居宅サービス計画書の具体的な記載例
1 退院後、新築した我が家で夫と猫と一緒に暮らしたいとの意向をもつ脳血管疾患(I期)の方の事例
2 継続的な再発予防に向けてセルフマネジメントの意欲をもつ脳血管疾患(II期)の方の事例
第5章 法令・通知